

まちづくり専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式4-まち)(No 1)

- 注意 1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。
 3. 専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。
 4. 更新申請の方の実務実績3件は、登録更新申請時から20年間遡ることができます。

氏名: 建築 太郎
専門分野: まちづくりコーディネーター

プロジェクト名称	〇〇地区まちなみ景観整備				
実務業務	<input type="checkbox"/> 都市の各種マスタープラン作成	<input type="checkbox"/> 土地活用	<input type="checkbox"/> 交通計画	<input type="checkbox"/> 公園緑地計画	<input type="checkbox"/> 地区計画/建築協定等
	<input type="checkbox"/> 中心市街地活性化	<input type="checkbox"/> 地域/産業振興	<input type="checkbox"/> 市街地再開発	<input type="checkbox"/> 市街地整備	<input type="checkbox"/> 共同住宅の共同化/協調化
	<input type="checkbox"/> 土地区画整理	<input checked="" type="checkbox"/> 景観・まちなみ	<input type="checkbox"/> バリアフリー/ユニバーサルデザイン		<input type="checkbox"/> 環境/エネルギー
	<input type="checkbox"/> 地域住宅計画	<input type="checkbox"/> 住宅地等の開発計画		<input type="checkbox"/> 住民活動支援	<input type="checkbox"/> 住宅等の事業化支援
	<input type="checkbox"/> その他()				
依頼者・発注者	〇〇市役所〇〇課				
プロジェクト期間	2003 年 6 月 ~ 2004 年 7 月		13 ヶ月		
担当期間	2003 年 6 月 ~ 2004 年 7 月		13 ヶ月		
対象地区の概要	所在地	〇〇市〇〇地区			
	面積	22.5 ha			
	地域特性(80文字)	〇〇市〇〇地区は、幅員8m程で、延長約1.5kmの県道に商店街が軒を並べる中心市街地であり、伝統的町屋が多く残る歴史的環境をそなえている地区である。			
	関係団体	〇〇町内会、〇〇商店街組合、〇〇商工会議所まちづくり委員会			
事業の背景・必要性・事業の成果(200文字以内) 〇〇市〇〇地区は、徒歩で30分程度の通り沿いで歴史・産業・自然・文化など多数の魅力あふれる資源に触れることができる。しかし、近年の人口減少、購買客の域外流出などにより、空屋・空店舗・空地が目立つようになり、賑わいを失っている。そこで、身近にある「歴史を活かし」、市街地を「歩いて楽しいまち」として整備するべく、ワークショップなどを通じて地区住民と協働し、実現性の高い計画を策定した。					
携わった立場	<input checked="" type="checkbox"/> 業務受託	<input type="checkbox"/> 学術調査・研究	<input type="checkbox"/> ボランティア		
	<input type="checkbox"/> その他()				
自身が果たした役割(200文字以内) 〇〇商工会議所の協力を得て、町内会、商店街組合、市役所関係課などで構成される〇〇地区まちづくり委員会を組織し、そこで「歴史を活かした歩いて楽しいまちづくり」へ向けての方策を協働で検討するワークショップを企画・運営し、計画としてまとめるコーディネーターの役割を担った。					
業務の特徴を表す資料貼り付け欄 貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。 貼り付けできない場合は、別途提出してください。					
画像貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できません。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)			画像貼り付け欄2		

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自著):	申請者との関係:
	勤務先: 〇〇〇〇コンサルタンツ	連絡先: 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	所属部署: 開発部 役職:	

※審査	
-----	--

統括設計専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式4 - 統括設計) (No 1)

- 注意 1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。
 3. 専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。
 4. 更新申請の方の実務実績3件は、登録更新申請時から20年間遡ることができます。

氏名: 建築 太郎
専門分野: 戸建住宅

プロジェクト名称	〇〇邸新築工事					
業務内容	<input type="checkbox"/> 企画設計	<input checked="" type="checkbox"/> 基本設計	<input checked="" type="checkbox"/> 実施設計	<input checked="" type="checkbox"/> 工事監理	<input type="checkbox"/> その他	
担当期間	1999 年 2 月 ~ 2000 年 2 月				13 ヶ月	
担当業務の役割	100文字以上200文字以内) (画像添付欄の注意書きを確認ください) 基本設計及び工事監理を中心に、実施設計の確認等の全般的総括					
所在地	〇〇市〇〇町2丁目1-5					
建築主	〇〇〇〇					
施工者名称	〇〇工務店					
施工者所在地	中央区〇〇 1-2-3					
敷地面積	520 m ²		延べ床面積		260 m ²	
構造	<input type="checkbox"/> RC造	<input type="checkbox"/> S造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造		
階数	地上 2 階 地下 階					
用途	戸建住宅					
建築確認	平成〇〇 年 〇 月 〇 日		〇〇 号		建築主事 〇〇〇〇〇	
検査済証	平成〇〇 年 〇 月 〇 日		〇〇 号		建築主事 〇〇〇〇〇	
特徴(200文字以内)	郊外の木造2階建住宅。広い敷地の中にゆったりとした和風建築の設計を行った。特に上下階の遮音に考慮した。また、仕上げ材をすべて自然素材で仕上げ住み手にとって健康的な暮らしが出来るよう配慮した。本プロジェクト内では、企画段階のクライアントに対するプレゼンから、施工監理まで最終責任者として全般的に総括し、調整、指示、決定等を行った。					
業務の特徴を表す資料貼り付け欄	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。 貼り付けできない場合は、別途提出してください。</p> <p>画像貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できます。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;"> <p>画像貼り付け欄2</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>担当業務の役割(記入内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 比較的小規模(企画、計画、設計、工事監理、調整、施工監理等)の大半を担うものは具体的な業務の内容 比較的大きな業務の一部を担当し、関連部署との調整やチームの指導を行うものは、担当した重要な部分(業務)の内容 複雑な条件下の業務、新しい考え方が求められる業務、複雑な領域にまたがる業務を主導的・統括するものは具体的な業務の内容 </div>					

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自著):	申請者との関係: 上司
	勤務先: 〇〇建築設計事務所	
	所属部署: 役職: 代表取締役	連絡先: 〇〇-〇〇〇-〇〇

※審査	
-----	--

構造設計専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式4 - 構造設計) (No. 1)

- 注意 1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。
 3. 専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。
 4. 更新申請の方の実務実績3件は、登録更新申請時から20年間遡ることができます。

氏名: 建築 太郎
専門分野: _____

プロジェクト名称	〇〇団地新築工事にかかる構造設計							
業務内容	<input checked="" type="checkbox"/> 構造設計	<input checked="" type="checkbox"/> 基本設計	<input checked="" type="checkbox"/> 実施設計	<input type="checkbox"/> 工事監理	<input type="checkbox"/> その他			
担当期間	2000 年 4 月 ~ 2004 年 2 月				22 ヶ月			
担当業務の役割	構造設計・監理業務							
所在地	〇〇市〇〇区〇〇3丁目							
建築主	〇〇〇〇							
発注者	〇〇〇〇建築デザイン事務所							
施工者名称	〇〇建設							
構造	<input checked="" type="checkbox"/> RC造	<input type="checkbox"/> S造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input type="checkbox"/> 木造				
敷地面積	1580 m ²		延べ床面積	2,050 m ²				
階数	地上 9 階 地下 1 階							
用途	集合住宅							
建築確認	平成〇〇年〇月〇日		〇〇	号 建築主事 〇〇〇〇				
検査済証	平成〇〇年〇月〇日		〇〇	号 建築主事 〇〇〇〇				
自身が担当した業務(200文字以内)	〇〇の〇〇部の構造計算を〇〇手法により行った。							
構造計画の特徴(200文字以内)	市街地の住宅団地における高層住棟。 桁方向ラーメン、スパン方向耐震壁付ラーメン構造 柱フープ、梁スターラップ(基礎除く)に溶接フープ、スターラップを用いている。 計画から施工監理まで、構造担当責任者として業務を行った。							
写真添付欄	<table border="1" style="width:100%; height:150px;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <p>貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。 貼り付けできない場合は、別途提出してください。</p> <p>画像貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できません。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)</p> </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <p>画像貼り付け欄2</p> </td> </tr> </table>						<p>貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。 貼り付けできない場合は、別途提出してください。</p> <p>画像貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できません。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)</p>	<p>画像貼り付け欄2</p>
<p>貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。 貼り付けできない場合は、別途提出してください。</p> <p>画像貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できません。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)</p>	<p>画像貼り付け欄2</p>							

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自著):	申請者との関係: 上司
	勤務先: 〇〇構造設計事務所	
	所属部署: _____ 役職: _____	連絡先: 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

※審査	
-----	--

設備設計専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式4-設備設計)(No. 1)

- 注意 1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。
 3. 専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。
 4. 更新申請の方の実務実績3件は、登録更新申請時から20年間遡ることができます。

氏名: 建築 太郎
専門分野: ■空調 ■衛生

主な業務種別	<input checked="" type="checkbox"/> 空調設備	<input checked="" type="checkbox"/> 給排水衛生設備	<input type="checkbox"/> 電気設備	(該当する業務種別は、複数チェックできます。)
プロジェクト名称	〇〇ビル新築工事			
業務内容	<input checked="" type="checkbox"/> 基本設計	<input type="checkbox"/> 実施設計	<input checked="" type="checkbox"/> 工事監理	<input type="checkbox"/> その他()
担当期間	1999 年 5 月 ~ 2002 年 4 月		36 ヶ月	
担当業務の役割	機械設備担当主査			
所在地	〇〇市〇〇町3丁目2-5			
建築主	〇〇〇〇			
施工者名称	〇〇建設			
施工者所在地	〇〇市〇〇町3丁目2-3			
構造	<input checked="" type="checkbox"/> RC造	<input type="checkbox"/> S造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input type="checkbox"/> 木造
敷地面積	580 m ²			
延べ床面積	2,050 m ²			
階数	地上 7 階 地下 階			
用途	業務施設			
竣工年月日	平成〇〇 年 〇 月 〇 日			

設備の特徴(専門分野を確認できる具体的業務内容)(200文字以内)
**近隣住民との話し合いにより、圧迫感を防ぐ為油圧式EVを採用した。また高置水槽をやめて、圧力水槽方式とし、タンク容量は、80%程度の同時使用率として決定した。
 給湯、換気、ガス、消火設備についても機械設備担当主査として基本・実施設計・工事監理業務全般を担当した。**

写真添付欄

貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。
 貼り付けできない場合は、別途提出してください。

<p>画像貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できません。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)</p>	<p>画像貼り付け欄2</p>
--	-----------------

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自著):	申請者との関係: 依頼主
	勤務先: 〇〇建設	
	所属部署: 役職:	連絡先: 〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

※審査	
-----	--

建築生産専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式4 - 建築生産) (No. 1)

- 注意 1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。
 3. 専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。
 4. 更新申請の方の実務実績3件は、登録更新申請時から20年間遡ることができません。

氏名: 建築 太郎
専門分野: 建築施工管理

主な業務種別	<input checked="" type="checkbox"/> 建築施工管理	<input type="checkbox"/> 設備施工管理	<input type="checkbox"/> 積算	<input type="checkbox"/> 診断・改修	<input type="checkbox"/> 非限定
プロジェクト名称	〇〇住宅 新築工事				
業務内容	建築施工管理				
担当期間	2000 年 5 月 ~ 2001 年 7 月 15 ヶ月				
担当業務の役割	現場責任者				
所在地	〇〇市〇〇町1-2-3				
建築主	〇〇〇〇				
施工者名称	建築惣一郎工務店				
施工者所在地	港区〇〇 3-2-1				
構造	<input checked="" type="checkbox"/> RC造	<input type="checkbox"/> S造	<input type="checkbox"/> SRC造	<input type="checkbox"/> 木造	
敷地面積	580 m ²				
延べ床面積	2,050 m ²				
階数	地上 5 階 地下 階				
用途	集合住宅				
監理技術者名	建築 太郎				
専門分野を確認できる具体的業務内容(200文字以内) 企画段階のクライアントに対するプレゼン、地元住民に対して工事説明会や近隣対策、〇〇区担当者や別途発注業者との定例会議や工程打ち合わせ、朝礼・KY活動・施工図作成・受け入れ及び工程検査・工程表の作成及びフォローアップ・予算書の作成などの現場管理(安全・品質・工程・予算)を行った。					
写真添付欄 貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。 貼り付けできない場合は、別途提出してください。					
画像貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できません。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)			画像貼り付け欄2		

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自著):	申請者との関係:
	勤務先:	
	所属部署: 役職:	連絡先:

※審査	
-----	--

棟 梁専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式4-棟 梁) (No 1)

- 注意 1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。
 3. 専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。
 4. 更新申請の方の実務実績3件は、登録更新申請時から20年間遡ることができます。

氏 名: 建築 太郎
専門分野: 寺社仏閣建築

プロジェクト名称	宗教法人 ○○寺 本堂新築工事					
業 務 内 容	<input checked="" type="checkbox"/> 木工技能	<input checked="" type="checkbox"/> 設計・工事監理	<input type="checkbox"/> 施工監理	<input type="checkbox"/> 修復工事	<input type="checkbox"/> 診断	
担 当 期 間	1999 年 4 月 ~ 2000 年 12 月				20 ヶ月	
担当業務の役割	責任者					
所 在 地	○○市○○町○○4丁目5-7					
建 築 主	宗教法人 ○○寺					
敷 地 面 積	1580 m ²					
延べ床面積	520 m ²					
構 造	<input checked="" type="checkbox"/> 木 造	<input type="checkbox"/> その他				
階 数	地 上 1 階 地 下 階					
用 途	寺院 本堂					
竣工年月日	平成○○ 年 ○ 月 ○ 日					

専門分野を確認できる具体的業務内容(200文字以内)
平屋木造の寺社建築の設計。
社寺の設計及び施工時における屋根廻りの原寸作成、継手・仕口の指示、建具の作成指導及び工事監理を総括して行った。

写真添付欄

貼り付ける仕様については、制約はありません。貼り付けできない場合は、別途提出してください。
 (規矩術や木組の判る写真を添付してください)

画像貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できません。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)	画像貼り付け欄2
---	----------

技術習得機関名	
所在地	

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自著):	申請者との関係: 建築主
	勤務先:	
	所属部署: 役職:	連絡先:

※審査	
-----	--

法令専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式4 - 法令) (No 1)

- 注意 1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。
 3. 専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。
 4. 更新申請の方の実務実績3件は、登録更新申請時から20年間遡ることができます。

氏名: 建築 太郎
専門分野: 建築確認・検査

関連資格	<input checked="" type="checkbox"/> 建築主事	<input checked="" type="checkbox"/> 建築適合判定資格者	<input type="checkbox"/> その他()
専攻対象	<input checked="" type="checkbox"/> 行政機関の建築確認、法令策定	<input type="checkbox"/> 民間確認検査機関、評価機関等の業務	
主要な業務	<input checked="" type="checkbox"/> 行政業務	<input checked="" type="checkbox"/> 確認検査業務	<input type="checkbox"/> 建設関連法令に関する専門家
	<input type="checkbox"/> 裁判所(民事調停委員、民事鑑定委員、民事鑑定人)支援業務	<input type="checkbox"/> 住宅性能評価業務	
	<input type="checkbox"/> 行政(建築工事紛争委員会委員、建築士審査会、建築審査会)支援業務		
	<input type="checkbox"/> 建築士会の建物相談(法令に関する)等の実績	<input type="checkbox"/> 営繕部などでのプロジェクト等の発注業務	
担当期間	1998 年 4 月 ~ 2050 年 6 月		87 ヶ月
担当業務の役割	指導課係長		

業務履歴内容

- ・〇〇市建築指導係長 建築確認審査業務(〇〇担当) 〇〇件/年×〇年
- ・中間検査(建築基準法 第7条の3項) 〇〇年/年の評価業務
- ・〇〇裁判所より民事調停員業務

(貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。貼り付けできない場合は、別途提出してください。)

<p>貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できます。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)</p>	<p>画像貼り付け欄2</p>
--	-----------------

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自著):	申請者との関係: 上司
	勤務先: 〇〇市役所	
	所属部署: 役職:	連絡先:

※審査	
-----	--

教育研究専攻建築士申請用

責任ある立場での実務実績(様式4 - 教育・研究) (No 1)

- 注意 1. この申請書は、記入前にコピーし、1プロジェクト毎に1枚記入して下さい。
 2. 責任ある立場での代表的な業務を1枚に1件で、計3件記入して下さい。
 3. 専門分野表示を希望する場合は、その専門分野毎に3件を示し、うち1件以上を様式4で申請して下さい。
 4. 更新申請の方の実務実績3件は、登録更新申請時から20年間遡ることができます。

氏名: 建築 太郎
専門分野: 設計

実務内容	<input checked="" type="checkbox"/> 教育機関における教育・訓練等の業務	<input type="checkbox"/> 研究開発に係わる業務
実務経歴期間	2002 年 4 月 ~ 2003 年 3 月	12 ヶ月
職名	准教授	

実務実績の項目

教育機関において講座を担当
 建築学会及び関連機関での公表論文等
 研究開発部門での調査・開発プロジェクトに従事
 学位論文(1 . 修士 2 . 博士)
 その他

業務履歴内容

- ・〇〇大学で1995年~2010年 建築計画での講義
- ・

(貼り付ける仕様については、制約はありません。データ・紙焼き・コピー等 いずれでも構いません。貼り付けできない場合は、別途提出してください。)

<p>貼り付け欄1 (このPDFファイルには画像が2枚添付できません。大きなサイズの画像はダウンロードに時間がかかります。データサイズを縮小しての掲載をお勧めします)</p>	<p>画像貼り付け欄2</p>
--	-----------------

実務実績証明欄

第三者による証明 (発注者又は建築資格者)	証明者氏名(自著):	申請者との関係:
	勤務先:	
	所属部署: 役職:	連絡先:

※審査	
-----	--